※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日

2021年11月2日

派遣決定番号 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター			代表者名	森田利洋
担当者部署	愛知県生涯学習推進センター			連絡先電話番号	052-961-5333
担当者役職	主事	担当者氏名	嶋田淳子	連絡先E-mail	
住所	460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目2番1号				
1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)					

1-2, 推薦団体(「区刀」が「励識云」よだは「NPO・向工云・八子寺」の場合のの八刀

団体名	愛知県教育委員会	連絡先部署	生涯学習課		
担当者氏名	加藤 潤	連絡先電話番号	052-954-6781	連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

又吸む又けたが		
アドバイザー	大辻 雄介	
評価	大変よい	
上記評価の理 由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	今回は、当日と同様に、Teamsライブイベントを使用し、一通りの進行チェックをさせていただきました。 当初入室ができないトラブルもありましたが、リモートの経験の乏しい私どもに、常に穏やかに的確に助言いただきました。 当日の資料等につきましても、前回の私どもの要望を踏まえて構成されており、とてもありがたく思いました。	
アドバイザー への要望事項	県民のICT教育に対する不安や疑問に寄り添い、わ	かりやすい講座の開催を希望します。
	<u> </u>	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月29日	10時00分	11時OO分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可 ○掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果				
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数		
	職員	3 <mark>人</mark>		
5-2. 支援を受けるにあたって目指した	5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果			
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	Teamsライブイベントを利用しての開催となるため、ストリーミング配信による20秒程度のズレが起こりインタラクション時のQ&Aがしづらい、画面の切換等についての権限が開催者にしかないなど、細かな打合せが必要。			
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	Teamsライブイベントの機能による制限の中で、画面の構成や切換のタイミングなどすり合わせ、全体のシナリオが出来上がりました。			
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	講座の開催にあたり、事前に受け付けた疑問や不安に感じる点に触れながら展開していく、構成を整えた資料作りをしていただけた。			
支援を受け改善又は解決された内容	参加者に寄り添い、ICT教育への不安を期待に変える講座の筋道が見えた。			
(具体的にご記入下さい)				
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた		
改善又は解決されなかった内容	今回打合せ事項としては、特にありません。			
持ち越しとなった内容				
(具体的にご記入ください)				
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は打合せのため、ありません。			
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他		
事業の最終的な目指す姿	全県民が、現在子どもたちの学習環境としてある「 代を担うすべての若者が、等しくその環境を得られ	ICT」を始めとした情報化社会を正しく理解し、次るようになること。		







